

製品名: COX2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09272**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGS2
別名	PTGS2; COX2; Prostaglandin G/H synthase 2; Cyclooxygenase-2; COX-2; PHS II; Prostaglandin H2 synthase 2; PGH synthase 2; PGHS-2; Prostaglandin-endoperoxide synthase 2
遺伝子 ID	5743.0
SwissProt ID	P35354
免疫原	抗血清はヒト Cox2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 555-604

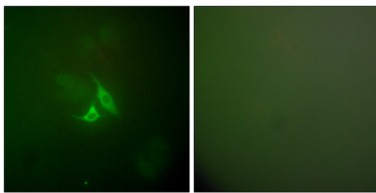
背景

プロスタグランジンエンドペルオキシド合成酵素 (PTGS) は、シクロオキシゲナーゼとしても知られ、プロスタグランジン生合成における鍵酵素であり、ジオキシゲナーゼとペルオキシダーゼの両方の働きをします。PTGS には、恒常型アイソザイム PTGS1 と誘導型アイソザイム PTGS2 の2つのアイソザイムがあり、発現制御と組織分布が異なります。この遺伝子は誘導型アイソザイムをコードしています。PTGS は特定の刺激イベントによって制御されることから、炎症および有糸分裂促進に関与するプロスタノイド生合成に関与していると考えられます。[RefSeq 提供、2009 年 2 月],触媒活性:アラキドン酸 + AH(2) + 2 O(2) = プロスタグランジン H(2) + A + H(2)O,補因子:サブユニットあたり 1つのヘム B (鉄プロトポルフィリン IX) グループを結合します。、疾患:関節リウマチなどの炎症性疾患に関与している可能性があります。機能:炎症の主要なメディエーターとして、および/または活動依存性可塑性におけるプロスタノイドシグナル伝達に関与している可能性があります。、誘導:サイトカインおよびマイトジェンによって誘導されます。、その他:この酵素は、ジオキシゲナーゼおよびペルオキシダーゼの両方として作用します。、その他:この酵素は、アスピリンなどの非ステロイド性抗炎症薬の標的 です。、経路:脂質代謝;プロスタグランジン生合成。、類似性:プロスタグランジン G/H 合成酵素ファミリーに属する。、類似性:1つの EGF 様ドメインを含む。、サブユニット:ホモ二量体。、

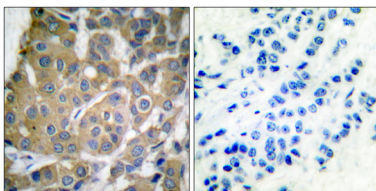
研究分野

アラキドン酸代謝、VEGF、がんにおける経路、小細胞肺がん、

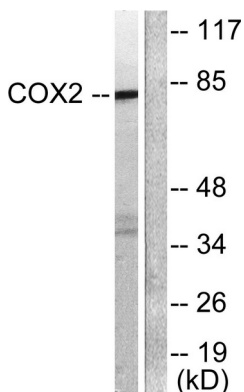
画像データ



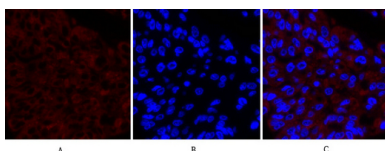
Cox2 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



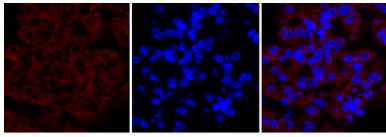
Cox2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



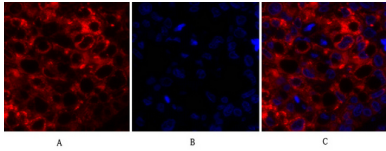
Cox2 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンプロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



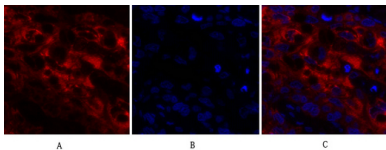
ヒト肝癌組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



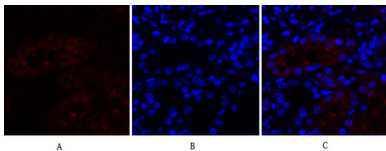
ヒト肝癌組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



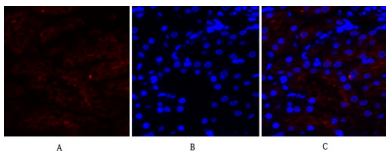
ヒト肺癌組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



ヒト肺癌組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



ヒト腎臓組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



ヒト腎臓組織の免疫蛍光染色。1, Cox-2 ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。